

## 飲酒運転の関係者に対する罰則等

※欠格期間・免許停止期間は、違反・事故による処分の前歴がない場合

### 酒酔い運転

●飲酒量にかかわらず、言語動作が正常でないなど、いわゆる酩酊状態で運転する行為

#### ■ドライバーに対しては…

**罰則** 5年以下の懲役または100万円以下の罰金

**違反点** 35点 (免許取消・欠格期間3年)

#### ■車両の提供者に対しては…

**罰則** 5年以下の懲役または100万円以下の罰金

#### ■酒類の提供者に対しては…

**罰則** 3年以下の懲役または50万円以下の罰金

#### ■同乗者に対しては…

**罰則** 3年以下の懲役または50万円以下の罰金

### 酒気帯び運転

●呼気1ℓ中0.15mg以上のアルコールを体内に保有した状態で運転する行為

#### ■ドライバーに対しては…

**罰則** 3年以下の懲役または50万円以下の罰金

**違反点**

●呼気1ℓ中のアルコール濃度が0.25mg以上の場合…25点 (免許取消・欠格期間2年)

●呼気1ℓ中のアルコール濃度が0.15mg以上0.25mg未満の場合…13点 (免許停止90日)

#### ■車両の提供者に対しては…

**罰則** 3年以下の懲役または50万円以下の罰金

#### ■酒類の提供者に対しては…

**罰則** 2年以下の懲役または30万円以下の罰金

#### ■同乗者に対しては…

**罰則** 2年以下の懲役または30万円以下の罰金

●車両の提供者…酒気を帯びていて飲酒運転をするおそれのある者に対して、車両を提供した者

●酒類の提供者…飲酒運転をするおそれのある者に対して、酒類を提供した者

●同乗者…ドライバーが酒気を帯びていることを知りながら、車両に乗せてくれるよう依頼・要求をして、酒酔い運転や酒気帯び運転の車両に同乗した者

### 飲酒運転事故の刑事裁判の判決例

危険運転致死傷罪  
・道路交通法違反で  
懲役**20年**

酒に酔った状態で  
一家5人が乗る車に  
追突して逃走、  
幼児3人が死亡…

※F高裁 平成21年判決

### 飲酒運転事故の民事裁判の判決例

損害賠償  
約**3億円**

酒気帯びで  
対向車線にはみ出し、  
30代男性がはなれ、  
植物状態に…

※C地裁S支部 平成18年判決

### 過失運転致死傷アルコール等影響発覚免脱罪

●飲酒運転で事故を起こしたあと、アルコールの影響が発覚することを免れる目的で、さらにアルコールを摂取したり、その場を離れてアルコールの体内濃度を減少させるなどの行為をした場合……………**12年以下の懲役**

## 北海道飲酒運転の根絶に関する条例の概要

北海道飲酒運転の根絶に関する条例・附則

多くの道民が北海道の地理的特性などにより車を運転している現状において、我々は、悲惨な交通事故が被害者のみならず加害者にも大きな不幸をもたらすことや、車は危険な乗り物であることを改めて認識しなければならない。「交通死亡事故ゼロ」は、道民全ての願いである。

しかしながら、道路交通法の改正などにより厳罰化が図られたにもかかわらず、平成26年7月13日には、3人の尊い命が奪われるなど、相次ぐ死亡事故の原因ともなっている飲酒運転が後を絶たない。

このため、道民一人一人が、飲酒運転の根絶に向けて、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を持ち、飲酒運転の防止のために自主的に行動するとともに、道民にその規範意識を定着させるための実効性のある取組が必要である。

一日も早く北海道から飲酒運転を根絶し、道民にとって安全で安心して暮らすことができる社会が実現されるようたゆまぬ努力をすることを決意し、道民の総意としてこの条例を制定する。

### 道民の責務等

- 1 飲酒運転を根絶するための社会環境づくりに努める
- 2 飲酒運転をしない
- 3 飲酒が身体に及ぼす影響について理解を深める
- 4 道の施策に協力する
- 5 飲酒運転をしている人に対する制止に努める
- 6 飲酒運転を発見した場合等に警察官への通報に努める

飲酒運転根絶の日(7月13日) 道と道民等が一体となった取組を行う

## 飲酒運転をしない、させない、許さない！

●ドライバー自身が飲酒運転をしないよう努めることは当然のことですが、その周りにいる人も、

- 1 ドライバーがお店でお酒を注文しようとしたときは制止する
- 2 ドライバーには絶対にお酒を勧めない
- 3 ドライバーがお酒を飲んでしまったときは、運転代行の利用を促すなどする
- 4 ドライバーが飲酒運転をしようとしているときは制止するなど、飲酒運転根絶に努めなければなりません。



将来、ドライバーになる高校生の皆さんへ

# 飲酒運転の根絶に向けて



■飲酒運転に対する厳罰化が進んでいるにもかかわらず、道内でも、飲酒運転による悲惨な事故が後を絶ちません。

■このリーフレットは、飲酒が身体に及ぼす悪影響や、飲酒運転の代償などをまとめたもので、近い将来、運転免許を取得してドライバーとなる高校生の皆さんに「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を持ってもらい、北海道から飲酒運転を根絶し、道民にとって安全で安心して暮らすことができる社会を実現するために作成したものです。

## 1 さまざまな心身機能を低下させる…

- 動いている（または自分が動きながら）物を見る時の「動体視力」が低下します。
- 目で見える範囲（視野）が狭くなります。
- 見た物との遠近を判断する「深視力」が低下します。
- 判断を誤りやすくなります。
- 機械などの操作を誤りやすくなります。



## 2 長期間飲みすぎると、病気になることがある…

- お酒を長期にわたって飲みすぎると、高血圧や糖尿病、痛風のほか、肝硬変や心筋梗塞、脳梗塞、消化器系のガンなど、命を脅かす病気にかかる危険性が高くなります。



## 3 アルコール依存症になるおそれがある…

- 習慣的にお酒を飲んでいると、家族や仕事、趣味などよりも飲酒を優先させる「アルコール依存症」という状態に陥る危険性が高くなります。
- アルコール依存症は、飲酒運転や欠勤、体や精神面の不調といった多くの問題を引き起こすおそれがあります。



## 4 一気に飲むと、急性アルコール中毒の危険がある…

- いわゆる「一気飲み」など、多量のお酒を短時間に飲むと、突然意識を失ったり、呼吸が止まったりして、生命にかかわる危険な状態に陥ることがあります。
- 特に、お酒に慣れていない20代の若い人による急性アルコール中毒が非常に多くなっています。



# 今から知っておきましょう、飲酒運転のこと。

**Q** 飲酒運転とは、どのような運転をすることなのでしょうか？

**A** ■アルコールを摂取して、体内にアルコールが残っている状態で車やバイク、自転車を運転することです。  
■飲酒運転は、「道路交通法」という法律で禁止されています。



**Q** なぜ、飲酒運転は法律で禁止されているのでしょうか？

**A** ■少量のアルコールを摂取しただけで、視力や判断力が低下したり、視野が狭くなり、その結果、他車（者）や信号、標識などを見落とししたり、操作を誤るなど、車を適切に運転できなくなり、**交通事故を起こしやすくなる**ためです。  
(左記の「さまざまな心身機能を低下させる…」を参照)



**Q** 飲酒運転による事故には、どのような特徴があるのでしょうか？

**A** ■飲酒運転以外での事故が死亡事故になる確率はおよそ170件につき1件であるのに対し、飲酒運転では18件につき1件と、実に**10倍近くも死亡事故になりやすい**という危険な特徴があります。



※公益財団法人 交通事故総合分析センターの統計データによる全国・平成24～26年の平均概数、自動車・原付の事故、第一当事者

**Q** 飲酒運転をした人は、どのような処罰を受けるのでしょうか？

**A** ■次のような処罰や、社会的制裁を受けます。

- ①**罰金または懲役**（刑務所での労働）を科されます。また、**免許停止や免許取消**の処分を受け、車の運転ができなくなります。  
(裏面の「飲酒運転の関係者に対する罰則等」を参照)
- ②周りの人からの**信頼を失います**。
- ③会社を解雇されて、**仕事を失う**こともあります。
- ④飲酒運転などで事故を起こした場合、相手に**損害賠償金**を支払わなければならないことがあります。
- ⑤飲酒運転事故で自分が死傷した場合は、自動車保険に加入していても、保険金は支払われません。



**Q** 飲酒運転に関係した人（同乗者など）も、処罰を受けるのでしょうか？

**A** ■以下の場合、罰金または懲役が科されるほか、運転免許をもっていれば、免許の取消・停止の処分も受けることがあります。

- ①ドライバーが酒気を帯びていることを知りながら、そのドライバーに依頼・要求をして**同乗した場合**
- ②酒気を帯びていて飲酒運転をするおそれがある人に**車を貸した場合**
- ③飲酒運転をするおそれがある人**にお酒を提供した場合**  
(裏面の「飲酒運転の関係者に対する罰則等」を参照)

■運転免許をもっていない場合は、その後、免許を取得しようとしたとき、免許試験に合格しても、免許の交付が拒否・保留される可能性があります。



**飲酒運転は、死亡事故を起こす危険性が非常に高い凶悪犯罪です。失われた命は取り返せません…**